

# 登記原因証明情報

## 1 登記申請情報の要項

- (1) 登記の目的 抵当権抹消
- (2) 登記の原因 .....年.....月.....日.....  
抹消すべき登記 .....年.....月.....日受付第.....号
- (3) 当事者 権利者 .....  
義務者 鹿児島県住宅供給公社
- (4) 不動産  
所在地 .....  
地番 .....  
地目 .....  
地積 .....m<sup>2</sup>  
所在地 .....  
家屋番号 .....  
構造 .....  
地積 .....階.....m<sup>2</sup> .....階.....m<sup>2</sup>

## 2 登記の原因となる事実又は法律行為

.....は、鹿児島県住宅供給公社に対して、.....年.....月.....日、本件  
抵当権の被担保債権全額を.....した。

令和 年 月 日 鹿児島地方法務局 支局 御中

上記の登記原因のとおり相違ありません。

(義務者) 鹿児島市新屋敷町 16 番 205 号  
鹿児島県住宅供給公社  
理事長

【記入例】記入箇所は赤文字で表示

## 登記原因証明情報

### 1 登記申請情報の要項

- (1) 登記の目的 買戻権抹消
- (2) 登記の原因 平成30年 4月 2日完済(又は弁済)  
抹消すべき登記 昭和63年 4月15日受付第 1234号
- (3) 当事者 権利者 住宅 太郎  
義務者 鹿児島県住宅供給公社
- (4) 不動産
- 所在地 鹿児島市〇〇町  
地番 12番34号  
地目 宅地  
地積 300.00 m<sup>2</sup>
- 所在 鹿児島市〇〇町12番地34号  
家屋番号 12番34号  
構造 木造セメント瓦葺2階建  
地積 1階 80.00 m<sup>2</sup> 2階 30.00 m<sup>2</sup>

### 2 登記の原因となる事実又は法律行為

住宅 太郎 は、鹿児島県住宅供給公社に対して、平成30年 4月 2日、本件  
抵当権の被担保債権全額を 完済 (又は弁済) した。

令和 年 月 日 鹿児島地方法務局 支局 御中

上記の登記原因のとおり相違ありません。

(義務者) 鹿児島市新屋敷町16番205号  
鹿児島県住宅供給公社  
理事長

全部事項証明書(乙区欄)の抵当権設定の記載内容を参考に記入してください。

#### 注) 完済又は弁済について

完済・・・約定通りに返済を完了した場合

弁済・・・一括償還等により約定よりも早く返済が完了した場合

※完済又は弁済日は、公社にご確認ください。